

芸術文化の振興について

令和7年7月16日



Hyogo
Prefecture

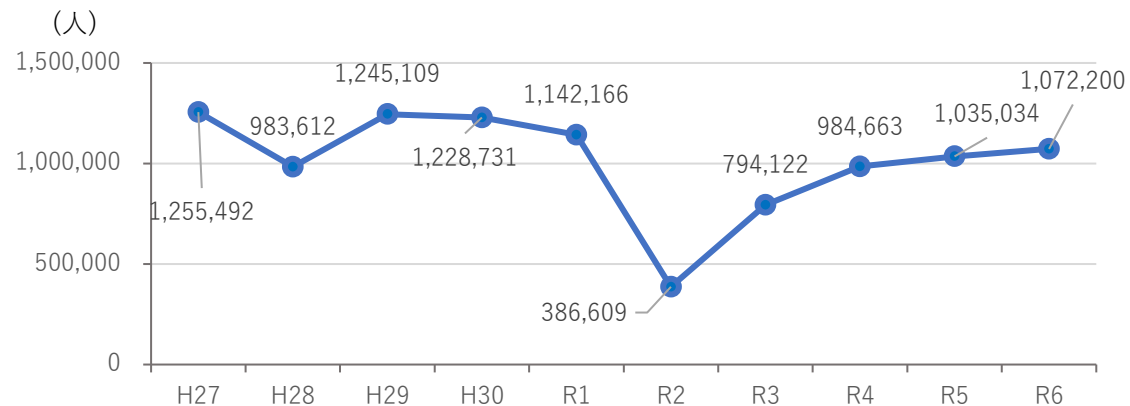
県民生活部文化スポーツ局芸術文化課

目 次

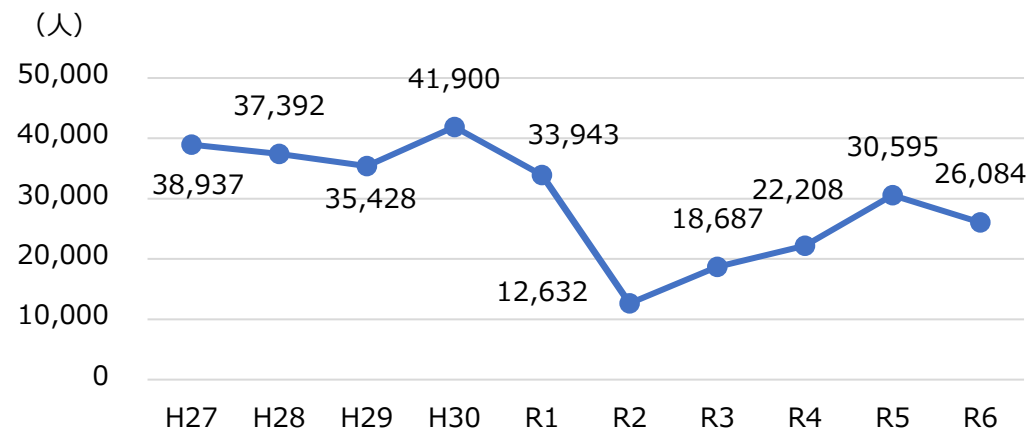
0	はじめに	・ ・ ・ ・ ・	3
1	芸術文化の創造と普及	・ ・ ・ ・ ・	4
2	芸術文化施設の運営	・ ・ ・ ・ ・	12
3	芸術文化振興ビジョン	・ ・ ・ ・ ・	18
	(参考) 予算の推移、事業一覧等	・ ・ ・ ・ ・	20



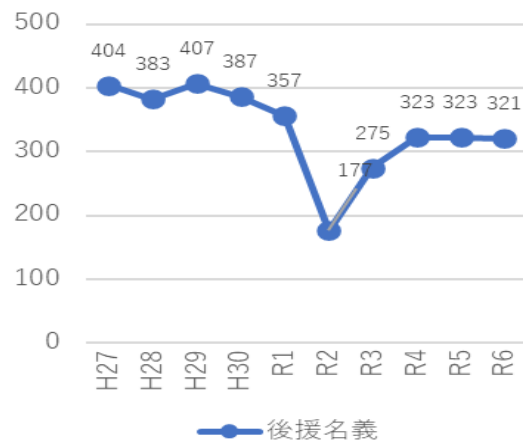
① 芸術文化課所管 4 施設の来館者数



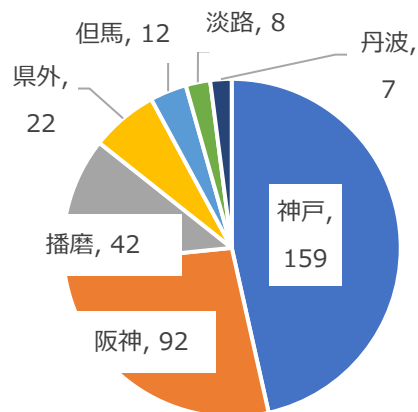
② ふれあい文化の祭典 参加者数



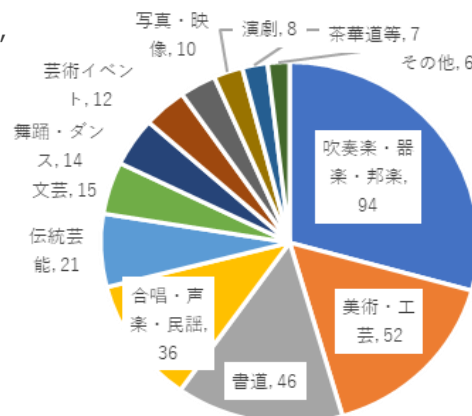
③ 県後援名義



R 6 年度実施会場

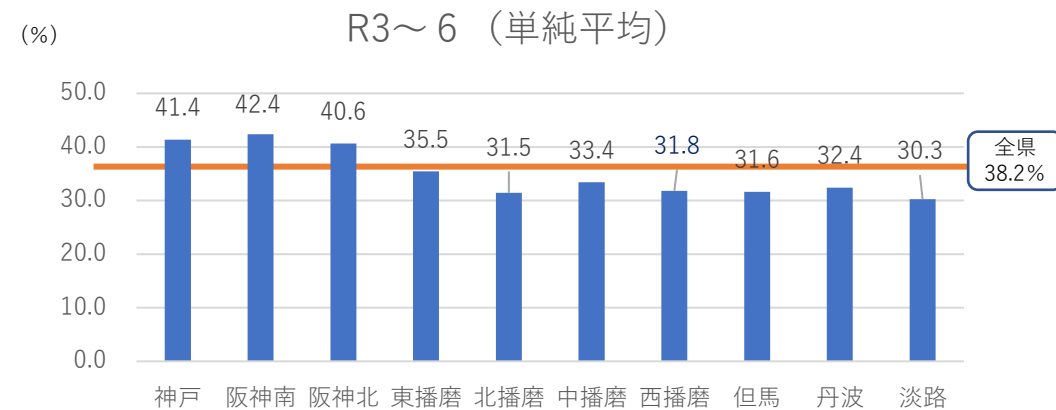


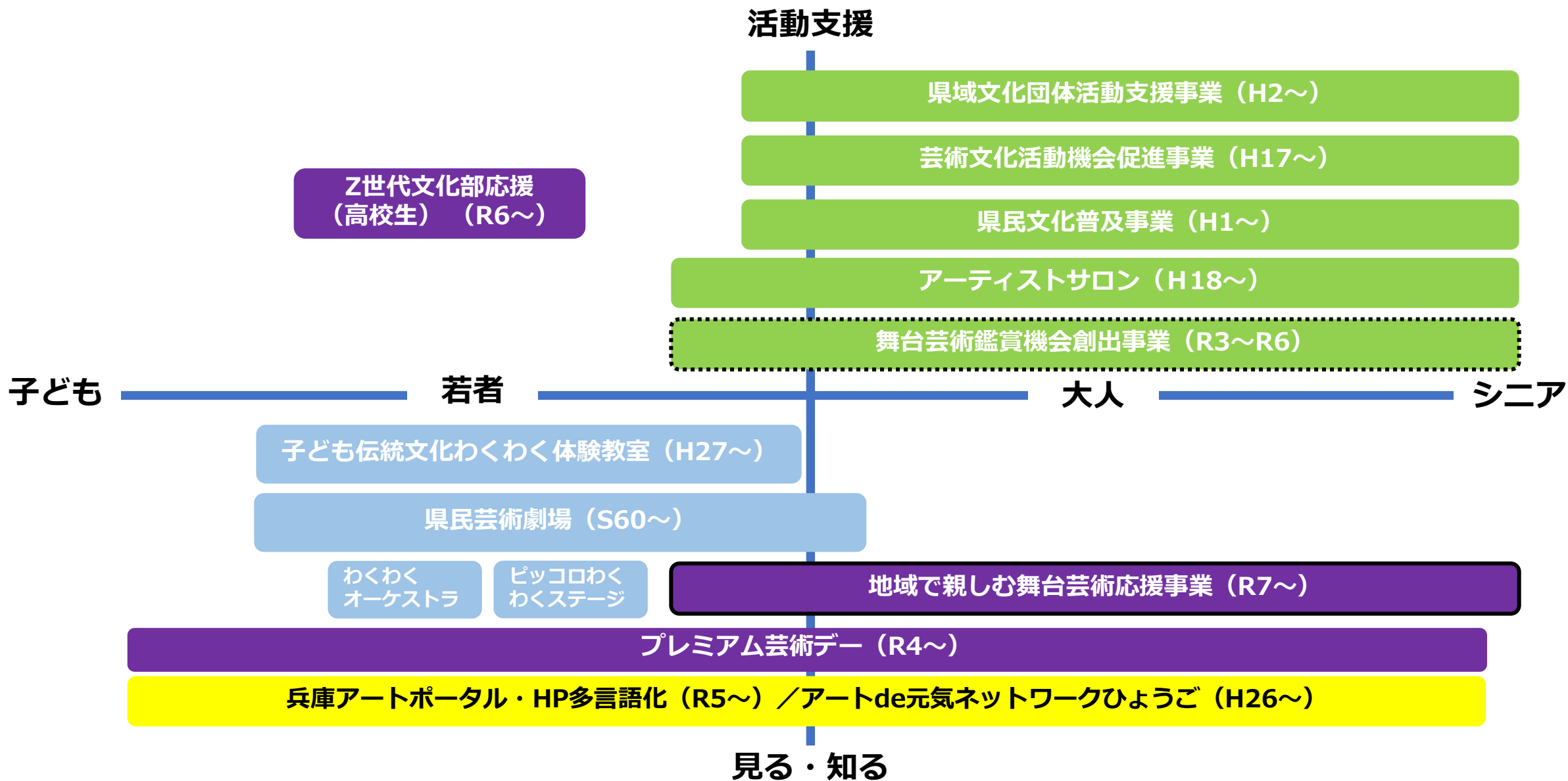
R 6 年度実施分野



④ 「芸術文化に接する機会があると思う人」の割合(地域別)

(21世紀兵庫長期ビジョン「兵庫のゆたかさ指標」より)





① プレミアム芸術デーの実施 (9,591千円) 【R4～】

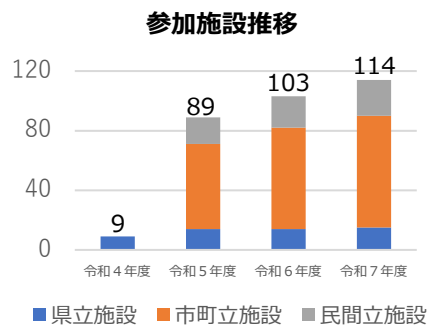
ア 概要

■ 実施期間

令和7年7月9日(水)～7月15日(火)

■ 参加施設

114施設



相楽園（神戸市）



尼子騒兵衛漫画ギャラリー



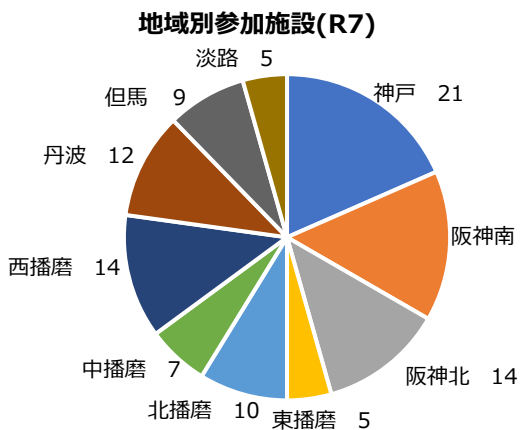
スーパーキッズ・オーケストラ

今年度から参加する施設例

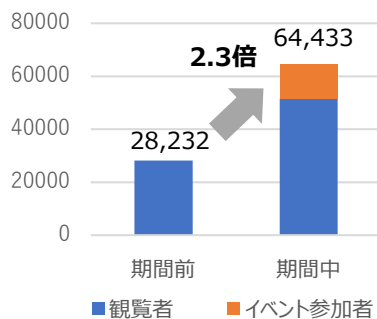
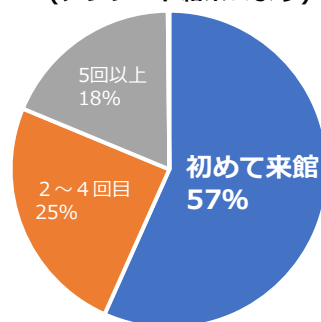
オープニングイベント



イ 事業効果



観覧者数増加率(前週比/R6実績)

施設への来館回数 (R6)
(アンケート結果※より)










※県立施設で実施

ウ 誰もが芸術文化に親しむための取組

ハートフル・ファストトラック
(県立美術館)一時保育の実施
(県立美術館など3施設)字幕付き映像上映
(横尾忠則現代美術館など4施設)手話通訳付き解説会
(県立美術館など2施設)自由に話せる観覧日の設定
(県立美術館など6施設)触れる展示
(県立美術館など8施設)ナイト・ミュージアムの開催
(県立美術館など3施設)

② **アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト**（8,418千円）【R6～】

昨年度に続き、第2回目となる令和7年度も①夏から「合同練習会」、②冬に「高校生文化部フェス in HYOGO」の2本立てで実施予定。

	合同練習会	高校生文化部フェス in HYOGO
目的	スキルアップや他校との交流 (R3～5リモートless後継事業)	発表の場の提供、文化部の活動への関心を高めることにより裾野の拡大、他校との交流
対象	県内の高校文化部に所属する高校生	
実施方法	県域文化団体への補助 【実施時期：R7夏頃～年度末】	業者委託（公募型プロポーザル） 【実施時期：R7冬頃】
R6実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県域文化団体講師が、高校等において指導 回数：合同練習会5回、単独練習会21回 分野：吹奏楽、合唱、弦楽・オーケストラ、書道、演劇 場所：各高校等 (R7は写真、茶道、いけばなも実施予定) 時期：令和6年11月～令和7年3月 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 【吹奏楽】 【演劇】 【書道】 【合唱】 【弦楽・オーケストラ】 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化部高校生によるステージ発表・ブース展示 日時：令和7年2月1日（土）11時～17時 場所：神戸ハーバーランド・スペースシアター 参加：18分野24校（来場者約3,000人） <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 【メインステージ】 ジャズバンド、 琴、ハンドベル、 ファッションショー、 ダンス、マーチング等 </div> <div> 【ブース展示】 鉄道研究、 漫画、写真、 文芸、美術、 家庭・手芸等 </div> <div> 【畳ステージ】 書道、将棋、 百人一首の 実演・体験 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">     </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 【弦楽】 【ダンス】 【邦楽】 【文芸・写真・漫画】 </div>

	①県民芸術劇場（25,451千円）【S60～】	②子ども伝統文化わくわく体験教室（8,400千円）【H27～】																																
分野	音楽、オーケストラ、室内楽、器楽、バレエ、演劇、ミュージカル、オペラ、舞踊、能、狂言、人形浄瑠璃など	いけばな・茶道・書道・琴・日本舞踊・能狂言																																
対象者	小学生、高校生、一般	小学生、中学生、高校生																																
内容	出演団体の公演経費に対し、県1/2 市町等1/2負担 （上限：小学校225千円・高校460千円、一般1,000千円）	県域文化団体への補助 （2回開催120千円/校、3回開催160千円/校）																																
件数	R7：68件（小学校30件・高校23件・一般13件・特別支援学校2件）	R7：67件（小学校48件・中学校11件・高校2件・特別支援学校6件）																																
参加者	R6：40,161人（小学校19,644人・高校17,344人・一般3,173人）	R6：3,054人（小学校2,229人・中学校773人・高校52人）																																
実績	<div><div><p>R6地域別件数</p><p>県民芸術劇場 公演数</p><table><thead><tr><th>地域</th><th>小学校</th><th>高校</th><th>一般</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 4</td><td>40</td><td>11</td><td>5</td></tr><tr><td>R 5</td><td>40</td><td>20</td><td>13</td></tr><tr><td>R 6</td><td>48</td><td>26</td><td>11</td></tr></tbody></table></div><div><p>— 参加者の声（一般）（R6） —</p><ul style="list-style-type: none">・（音楽）尺八の音色もとても深くて良かったです。一つ一つの楽器がいい音色を出されていて感動です。・（人形劇）芸術に触れあう機会が少なく、もっとこのような催しの回数を増やしてほしい。・（ブラスバンド）辛いことを忘れることができるとても良い公演で感激し、音楽の力は改めてすごいと感動しました。<p>音楽劇</p></div></div>	地域	小学校	高校	一般	R 4	40	11	5	R 5	40	20	13	R 6	48	26	11	<div><div><p>R6地域別件数</p><p>わくわく体験教室 学校数</p><table><thead><tr><th>地域</th><th>小学校</th><th>中学校</th><th>高校</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 4</td><td>50</td><td>10</td><td>1</td></tr><tr><td>R 5</td><td>48</td><td>11</td><td>4</td></tr><tr><td>R 6</td><td>50</td><td>14</td><td>2</td></tr></tbody></table></div><div><p>— 参加者の声（小中高生）（R6） —</p><ul style="list-style-type: none">・（いけばな）いけばなを見ていると心が豊かになります。・（茶道）礼儀や作法が学べてよかった。・（琴）初めてやってすごく楽しかったです。またしたいです。・（狂言）能のイメージが変わったり知らなかったことをたくさん知れました。<p>いけばな体験教室</p></div></div>	地域	小学校	中学校	高校	R 4	50	10	1	R 5	48	11	4	R 6	50	14	2
地域	小学校	高校	一般																															
R 4	40	11	5																															
R 5	40	20	13																															
R 6	48	26	11																															
地域	小学校	中学校	高校																															
R 4	50	10	1																															
R 5	48	11	4																															
R 6	50	14	2																															

(4) 県内の団体・芸術家への助成

	①県域文化団体の活動支援事業（10,200千円）【H2～】	②芸術文化活動機会促進事業（8,040千円）【H17～】
分野	①芸術文化事業（舞台公演、展示、出版） ②アウトリーチ事業（体験教室）※県内複数地域で実施	・音楽、演劇、舞踊等の舞台公演 ・美術や生活文化の作品展示、メディア芸術の発表 ・文芸（美術）作品出版事業
対象者	県域文化団体	県内に活動拠点を有する個人・グループ
補助額	①芸術文化事業（1/2補助。300千円上限） ②アウトリーチ事業（1/2補助。120千円上限）	対象経費に応じて、30千円、50千円、70千円、100千円、150千円、250千円（定額）
件数	R7：30件（①26件、②4件）	R6：69件（団体55件・個人14件）
参加者	R6：27,273人	R6：24,125人
実績	<p>※事業別延べ件数</p> <p>R6地域別件数</p> <p>※事業別延べ件数</p> <p>R6分野別件数</p>	<p>※事業別延べ件数</p> <p>R6地域別件数</p> <p>※事業別延べ件数</p> <p>R6分野別件数</p>



いけばな協会主催



茶道協会主催



書道パフォーマンス



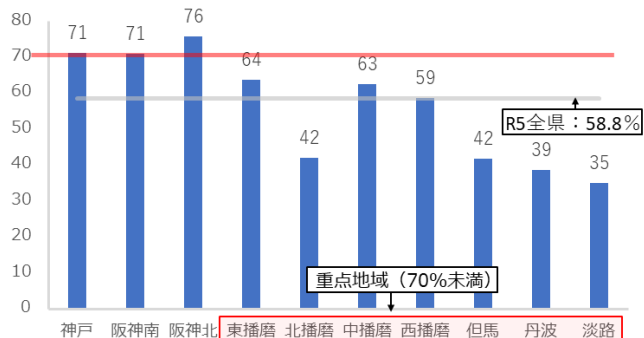
絵画展示会

⑤ 地域で親しむ舞台芸術応援事業（17,000千円）【R7～】

「県民の芸術文化鑑賞機会」（R4～6）を拡充し、地域間格差を解消するため、県内市町ホール等が実施する公演料の一部を支援

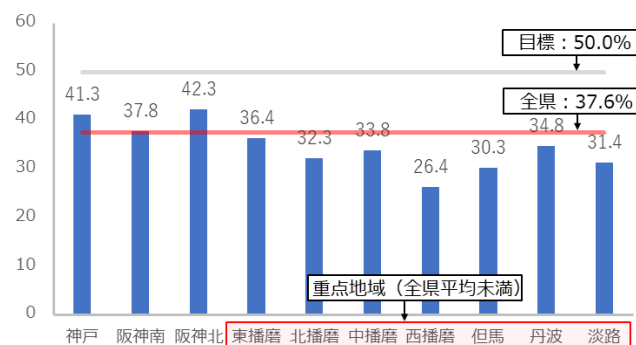
課題①地域間格差

R5市町ホール利用率



課題②県民の鑑賞機会

R5芸術文化に接する機会があると思う人の割合



左記2課題を解決し、事業効果を高めるため
以下の2点について重点化 **新**

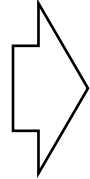
ア 重点地域の設定

重点地域：神戸・阪神地域を除く
(=R5市町ホール利用率が7割未満)

イ ホール自らが主催する自主公演事業を重点支援

【事業効果】

- ・地域間格差の解消
- ・ホールの企画力向上
- ・持続的な質の高い公演

分 野	一般公開の音楽・演劇・舞踊・伝統芸能等の有料公演				
対象者	県内の文化ホール等（公立・民間）の設置者・指定管理者、公演を主催する実行委員会・舞台芸術の実演団体				
対象事業	・県内在住または兵庫県を活動拠点として概ね1年以上活動実績のあるアーティストが出演する公演				
補助上限	公演料（出演料、設備使用料、人件費等）に対し1/2補助				
	舞台芸術鑑賞 機会創出事業	重点地域	その他地域 （神戸、阪神）		
	自主事業	50万円			
	貸館事業				
	本事業	重点地域	その他地域 （神戸、阪神）		
	自主事業	100万円	50万円		
	貸館事業	50万円	25万円		
件 数	4 0 件程度				

① 県民文化普及事業 ～ふれあい文化の祭典～

(24,061千円) 【H1～】

県域文化団体の協力を得て、県内各地域で文化事業を実施

- ・実施手法：各事業別実行委員に委託（全22事業）
- ・参加人数：約2万6千人（R6実績）

	事業名	実施場所
8月	日本の文化体験フェスティバル	丹波
	ひょうご民俗芸能祭 in 福崎	中播磨
	ひょうご演劇祭	東播磨
9月	第21回アンサンブル・フェスティバル 兵庫2025	阪神南
	ひょうご邦楽の祭典	阪神南
	ひょうご日本民謡フェスティバル	神戸
	ひょうごブラスフェスティバル	東播磨
	兵庫県いけばな展（淡路島会場）	淡路
	第52回兵庫県交響楽祭	阪神南
	ひょうご名流舞踊の会	神戸
10月	詩のフェスタひょうご	神戸
	ひょうご吟剣詩舞道祭	阪神北
	ひょうご洋舞フェスティバル	阪神南
11月	音楽とダンスの祭典 in Hyogo	神戸
	兵庫短歌祭	神戸
	兵庫県いけばな展（神戸会場）	神戸



ひょうご日本民謡フェスティバル (R6)



兵庫県交響楽祭 (R6)



詩のフェスタひょうご (R6)

	事業名	実施場所
11月	第37回全国手工芸美展 in ひょうご	神戸
	兵庫県茶道協会創立五十周年記念茶会	神戸
	和太鼓フェスティバル in 三木	北播磨
12月	ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭	西播磨
	第30回兵庫ふれあい美術展	神戸
3月	東播磨文化フェスティバル	北播磨



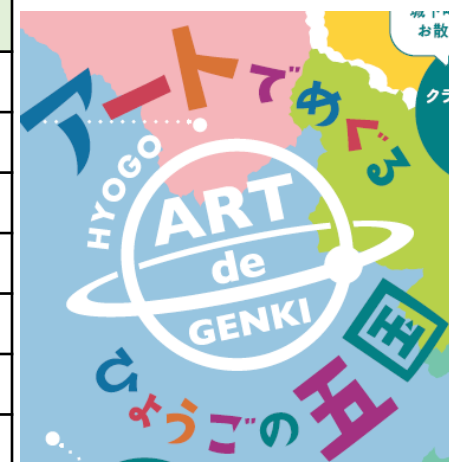
ふれあい美術展 (R6)

② アートde元気ネットワークひょうご（800千円）【H26～】



県内の代表的な8芸術祭をネットワーク化し、共通PR等を実施

参加人数：約9.5万人（R6実績）

地域	2025芸術祭
神戸	神戸六甲ミーツ・アート2025 beyond (8～11月)
	下町芸術祭2025 (10～11月)
播磨	たつのアート (9、11月)
但馬	豊岡アートシーズン 2025 (5～3月)
	第31回公募展 木彫フォークアートおおや (9月)
	あさご芸術の森アートフェスティバル (10、11月)
丹波	妻入商家クラフトAndアート丹波篠山「いらか」2025 (9月～10月)
淡路	IKUHART PROJECT 2025 (9～11月)



① 新進・若手アーティスト等の支援 (9,499千円) 【H18～】 県民会館の利用停止に伴い、R7年度から実施場所等を変更

	ひょうごアーティストサロン	ミュージアムコンサート	リサイタルシリーズ
場所	R6：県民会館 1 階  R7：神戸情報文化ビル 2 階  ひょうごアーティストサロン (移転後)	R6：県民会館ロビー等  R7：横尾忠則現代美術館オープンスタジオ等  R7年度ミュージアムコンサート (移転後)	R6：県民会館けんみんホール  R7：県立芸術文化センター小ホール  R7年度リサイタルシリーズ (移転後)
回数	R6相談件数：242件	R6：16回 R7：28回 (予定)	R6：5回 R7：5回 (予定)

② 表彰 (7,063千円)

	兵庫県文化賞	ともしびの賞	芸術奨励賞
開始年度	昭和23年	昭和50年	平成5年
R6受賞者 (延べ)	個人3件 団体2件 (463件)	個人14件 団体7件 (975件)	個人2件 団体1件 (158件)
R7表彰式	R7.11 ラッセホールで実施予定		



芸術文化施設の運営（全体像）

		陶芸美術館	芸術文化センター	ピッコロシアター	県立美術館王子分館	
					原田の森ギャラリー	横尾忠則現代美術館
所 在		丹波篠山市今田町	西宮市高松町	尼崎市南塚口町	神戸市灘区原田通	
開 館		H17.10～	H17.10～	S53.8～	H14.10～	H24.11～
運 営		(直営)	指定管理(芸術文化協会)	指定管理(芸術文化協会)	指定管理(芸術文化協会)	
予 算 (R7当初)		216百万円	1,678百万円	447百万円	182百万円	
内 訳		<div><div>施設維持管理費 (人件費を含む) 112百万円</div><div>地域連携等 事業費 19百万円</div><div>展示会開催 85百万円</div></div>	<div><div>施設維持管理費 (人件費を含む) 926百万円</div><div>付属交響 楽団運営費 327百万円</div><div>公演事業 425百万円</div></div>	<div><div>施設維持管理費 (人件費を含む) 240百万円</div><div>演劇学校等 事業費 5百万円</div><div>劇団運営費 202百万円</div></div>	<div><div>施設維持管理費 (人件費を含む) 123百万円</div><div>その他事業費 6百万円</div><div>展示会開催 53百万円</div></div>	
R6入館者 (R5年度入館者数 /対R5比)		66,460人 (82,517人/81%)	696,538人 (663,274人/105%)	110,950人 (98,616人/113%)	198,252人 (190,627人/104%)	
推 移		<div>入館者数推移</div> <div><div></div><div>114,660</div><div>51,058</div><div>113,799</div><div>85,917</div><div>82,517</div><div>66,460</div></div> <div>H31R2R3R4R5R6</div>	<div>ホール利用率/入館者推移</div> <div><div></div><div>704,317</div><div>222,962</div><div>476,771</div><div>633,028</div><div>663,274</div><div>696,538</div></div> <div>92,4%81,5%91,1%95,8%97,0%97,5%</div> <div>H31R2R3R4R5R6</div>	<div>ホール利用率/入館者推移</div> <div><div></div><div>118,729</div><div>29,120</div><div>58,300</div><div>76,849</div><div>98,616</div><div>110,950</div></div> <div>91,4%72,6%85,5%90,4%92,7%92,0%</div> <div>H31R2R3R4R5R6</div>	<div>ギャラリー利用率/入場者推移</div> <div><div></div><div>204,460</div><div>83,469</div><div>145,252</div><div>189,208</div><div>190,627</div><div>198,252</div></div> <div>89,5%48,9%80,6%89,4%91,5%91,8%</div> <div>H31R2R3R4R5R6</div>	

① 開館20周年記念特別展の開催

古陶磁器や現代陶芸作品の鑑賞機会を提供するとともに、兵庫県のやきものの伝統と文化を次世代に継承

ア 今年度の展覧会

博覧会の時代
HYOGO発
明治の輸出陶磁
(R7.6.7～8.24)



MINGEI ALIVE
一いま、生きている民藝
(R7.9.6～11.24)



丹波焼の美
-田中寛コレクションを中心として-
(R7.12.6～R8.2.23)

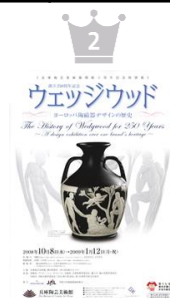


イ これまでの特別展鑑賞ベスト5

	展覧会名	期間	人数
1	マイセン陶器の300年	H23.9～11	28,710人
2	ウェッジウッド -ヨーロッパ陶磁器デザインの歴史-	H20.10～H21.1	27,159人
3	北大路魯山人展	H22.3～5	22,221人
4	バーナード・リーチ展	H18.3～5	22,015人
5	ザ・フィンランドデザイン	R3.9～11	21,815人



マイセン磁器の300年

ウェッジウッド
-ヨーロッパ陶磁器デザインの歴史-

北大路魯山人展

② 学校との連携

立杭 陶の郷ともタイアップし、展覧会見学や創作活動等を実施。



【R6年度実績】

展覧会見学

小学校 34校

参加人数 2,429人

③ 地域との連携

文化観光振興拠点計画に基づき「丹波焼の郷」(丹波立杭協同組合、陶芸美術館など)として**地域一体となってPRを実施**することにより誘客を促進

○丹波焼の郷PR
(イメージ)

陶の郷

陶芸体験
丹波焼の販売



陶芸美術館

文化的知見の提供
展覧会の開催



丹波焼の郷

窯元群

窯元巡り
「陶泊」の実施



その他 地域情報

グルメ情報
近隣施設情報



地域一体での観光施策推進

「丹波焼の郷」
エリアへの誘客・周遊促進

来訪者満足度の向上

陶芸美術館の大規模修繕

開館から20年が経過し老朽化などが発生した箇所について、令和6～8年度からの3か年で計画修繕を実施中



オリジナルグッズの販売

陶芸美術館のアイドル「ししちゃん」や、「お福ちゃん」などをイラスト化したグッズを展開



(2) 芸術文化センター

① 佐渡裕芸術監督によるプロデュースオペラ

幅広いパワファン獲得・定着をめざし、8回のロングラン公演を毎年実施

ア これまでの公演

計**19**作品 **184**公演 累計入場者 **331,429**人

H17 ヘンゼルとグレーテル	H18 蝶々夫人	H19 魔笛
H20 メリー・ウィドウ	H21 カルメン	H22 キャンディード
H23 こうもり	H24 トスカ	H25 セビリアの理髪師
H26 コジ・ファン・トゥッテ	H27 椿姫	H28 夏の夜の夢
H29 フィガロの結婚	H30 魔弾の射手	R1 オン・ザ・タウン
R3 メリー・ウィドウ	R4 ラ・ボエーム	R5 ドン・ジョバンニ
R6 蝶々夫人		

イ R7年度の公演

演目：歌劇「さまよえるオランダ人」

日程：R7.7.19～7.27

オペラ史に燦然と輝く大作曲家ワーグナーの出世作。兵庫県立芸術文化センターの開館20周年、新たな伝説の幕開けを目撃ください



リハーサル開始

② 兵庫芸術文化センター管弦楽団(PACオーケストラ)事業

国内外からオーディションで結集した若手演奏家によるオーケストラ

【楽団構成】

芸術監督：佐渡裕
レジデント・コンダクター：岩村力
コンサートマスター：田野倉雅秋、豊嶋泰嗣
コアメンバー：14パート48人（平均年齢26.9歳）



ア 定期演奏会

- ・古典名曲から現代音楽まで幅広いプログラム
- ・1シーズン**9**回
- ・会員数**4,208**人
- ・楽団事業平均公演入場率**90%超**



イ わくわくオーケストラ教室

- ・県内の**中学1年生（全員）**
(年間40公演 R6:381校 **47,611**人)
- ・小学校はアウトリーチ
(R6年度実績:24校30回 **1,963**人)



芸文センター公演入場者数： 累計 **900万人** (R7.3)



KOBELCO 大ホール
(2,001席)



阪急 中ホール
(800席)



神戸女学院 小ホール
(417席)

芸術文化センターのあり方検討

『最も成功している公立ホール』としての実績と高い評価を誇る同センターについて、**次の20年に向け継続・発展させるための取組**などを検討



万博「一万人の第九」

大阪・関西万博の開幕イベント「一万人の第九」で演奏



① 県立ピッコロ劇団【H6～】

〔劇団代表：岩松了 俳優：34人（男18人、女16人）（平均年齢39.5歳）〕

ア 主な公演（R7年度の予定）

オフシアター「ダウト-疑いをめぐる寓話-」	R7.4.11～13
第82回公演「新天地～ある移民の物語～」 ※わくわくステージあり	R7.5.31～6.1 、6.6～8
ファミリー劇場「タラレバ幽霊とタカラの山」	R7.8.8～10
第83回公演「火のようにさみしい姉がいて」 ※わくわくステージあり	R7.9.27～28 、9.30～10.2
第84回公演「リア王」	R8.2.13～15



イ ワークショップなどによる演劇指導

地域の学校や団体と連携した小・中・高校生向けのワークショップや劇づくり支援、地域の課題にあわせたワークショップなどを実施



劇団員紹介



森 好文(58)

劇団立上げ当初(H6)より所属
シンポジウムなどを通じ、被災地激励活動の経験を次世代の演劇人につなげる活動を実施
第82回公演「新天地へ」など多数出演



菅原 ゆうき(33)

平成26年度入団
ピッコロ演劇学校の主任講師を務めるほか、外国人の地域参加を支援するワークショップの講師など社会包摂についての研修や公演を行う
第82回公演「新天地へ」など多数出演



鈴木 あぐり(28)

令和2年度入団
兵庫県行政特別研修をはじめとしたワークショップや演劇指導の講師を務める
第82回公演「新天地へ」など多数出演



中島 深志(29)

令和4年度入団
文芸演出部所属。第40回ワシアター「パレードを待ちながら」、第41回ワシアター「ダウト-疑いを巡る寓話-」などの演出を務める

② 人材育成【S58～】

「ピッコロ演劇学校」、「ピッコロ舞台技術学校」を運営し、地域文化の担い手を育成（卒業者累計**2,975人**）

【令和7年度】

区分		人数	内容	主な進路
演劇学校	本科	21人	演劇創造	地域での演劇活動、劇団スタッフ、学校の演劇部顧問
	研究科	23人		
舞台技術学校		28人	音響・照明・美術	舞台関係や文化施設スタッフ

③ 劇場の利用【S53～】

ア ピッコロ鑑賞劇場

0～3歳児と保護者を対象にしたベビー・プログラム、文学座公演、ピッコロ寄席など優れた舞台芸術を提供（R6実績：8事業・11公演・**2,334人**入場）

イ ピッコロフェスティバル

地域で創造活動に取り組む若者等の演劇、音楽などの成果発表と交流の場として、施設を無償提供（R6実績：R6.8.1～8.31 35団体・596人出演・**2,890人**入場）

社会包摂への取組

○ワークショップ にほんごであそぼう！

（北播磨地域での在留外国人の地域コミュニティ支援）

○多様なアクセシビリティに配慮した鑑賞サポート

（バリアフリー字幕付き公演、音声ガイド付き公演など）

○取組への評価

- ・R4年度「日本アートマネジメント学会賞」受賞
- ・R6年度「草の根国際功労賞」受賞
- ・R6年度「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」受賞

※バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰



にほんごであそぼう！



内閣府特命担当大臣表彰

① 原田の森ギャラリー

ア 利用率推移（貸館利用）

		H31	R5	R6
本館	1階 (600㎡)	88.9%	91.8%	92.5%
	2階 (1300㎡)	85.9%	92.5%	90.8%
東館	1階 (230㎡)	94.8%	95.1%	96.4%
	2階 (240㎡)	88.2%	86.6%	87.6%



本館2Fギャラリー



東館1Fギャラリー

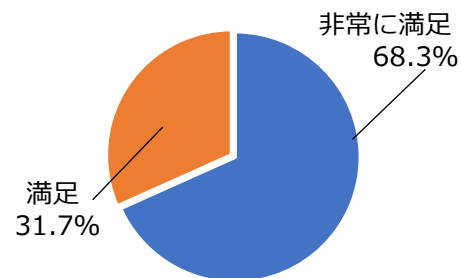


障害者アートギャラリー

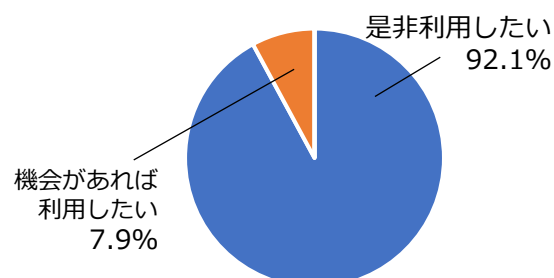
イ 利用者数推移

	H31	R5	R6
利用者数（人）	148,935	131,909	146,499

ウ 利用者アンケート調査（R6年度）



施設利用についての全般的な満足感



今後の利用希望について

② 横尾忠則現代美術館

ア 企画展の開催（直近3展）

展覧会名	期間	観覧者数
横尾忠則 寒山百得展	R6.5.25 ～8.25	10,590人
レクイエム 猫と肖像と一人の画家	R6.9.14 ～12.15	8,911人
横尾忠則の人生スゴロク展 -阪神・淡路大震災30年-	R7.1.17 ～5.6	9,919人
計		29,420人

横尾忠則の人生スゴロク展
展覧会場の様子〈Lisa Lyon in Izukogen, March 23, 1984 (No.2)〉
1984年 横尾忠則現代美術館蔵

イ 現在開催中の企画展

展覧会名	期間	観覧者数
横尾忠則の肉体派宣言展	R7.5.24 ～8.24	2,750人 (6月末時点)

「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト

2025瀬戸内国際芸術祭（通称：瀬戸芸）の広域連携事業として、兵庫・香川・岡山の8つの美術館※で開催。8館共通の割引チケットの発売や周遊ツアーを催行。
※兵庫県立美術館と横尾忠則現代美術館が参加

【周遊ツアー例】

横尾忠則 作品鑑賞コース（神戸・豊島2日間）
JR新大阪→横尾忠則現代美術館など→(フェリー)
→豊島泊→豊島横尾館など→(フェリー)→JR岡山駅



(5) 旧兵庫県民会館の機能

- ・県民会館は、令和7年3月で完全閉館したが、従来の施設利用者や有識者等の意見も踏まえ、必要となる最小限の機能の整備を検討（県庁舎のあり方等に関する検討会で一体的な整備を検討中） ⇒ 秋に公表予定の「**基本構想案**」への反映に向け調整中

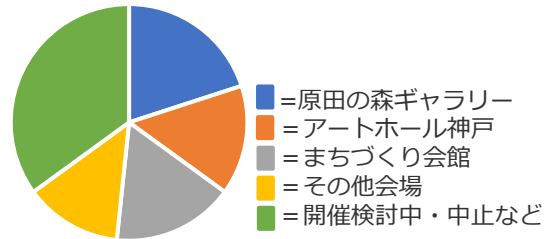
▼ギャラリー機能

若者（学生）や高齢者などの発表の場を確保する観点から
中規模（小規模×3）程度のギャラリーが必要
（大規模は他県立施設で代替可能、小規模は中規模の分割で対応可能）

利用者の意見

- ・中規模（200㎡程度）と小規模（100㎡未満）は、学生や高齢者にニーズが高いが、この規模のギャラリーが市内には不足している
- ・用途に応じてパーテーションで区切れるような仕様があれば使い勝手が良い
- ・大展示室を利用していた方は、周辺他施設を利用しているが、需給は逼迫しない見込み

利用者の動向



常連利用者への聞き取り結果(R7.3)

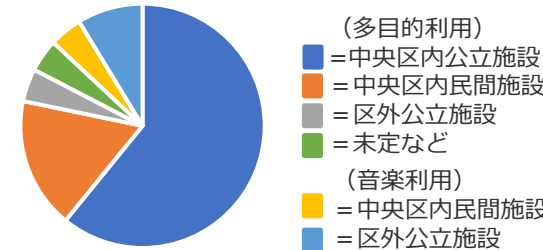
▼ホール機能

県庁周辺での会議・研修などへの利用ニーズは高いことから、
多目的利用が出来るホールが必要
（音響などの配慮を一定行うことで多様な目的でも利用可能）

利用者の意見

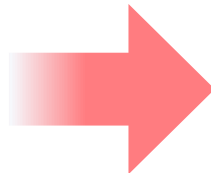
- ・県庁周辺での会議や研修などへの利用ニーズが高かった
- ・駅から近い立地に加え、駐車場もあることから利用ニーズが高かった
- ・音楽利用よりも、多目的利用の団体が多かった
- ・300～400席規模の小ホールは周辺になく、若手の演奏にはちょうどいい
- ・多目的ホールの場合も音響などには一定の配慮がほしい

利用者の動向



常連利用者への聞き取り結果(R7.2)

区分	旧県民会館		
	室名	定員	規模
ホール	けんみんホール	326席	394㎡
	パルテホール	150席	347㎡
ギャラリー	大展示室	—	346㎡
	中展示室	—	176㎡
	小展示室	—	50㎡
	特別展示室	—	75㎡



区分	今後の必要となる最低限の機能（案）	
	規模等	考え方等
ホール	400㎡程度	多目的ホールを1ホール ※多目的ホールのニーズあり ※音楽は周辺他施設あり
ギャラリー	300㎡程度	中規模(小規模×3)の展示室を1室 ※移動壁などで分割する事で小規模のニーズにも対応可 ※高齢者・学生展等でのニーズあり ※大規模は他の県立施設等で代替可能

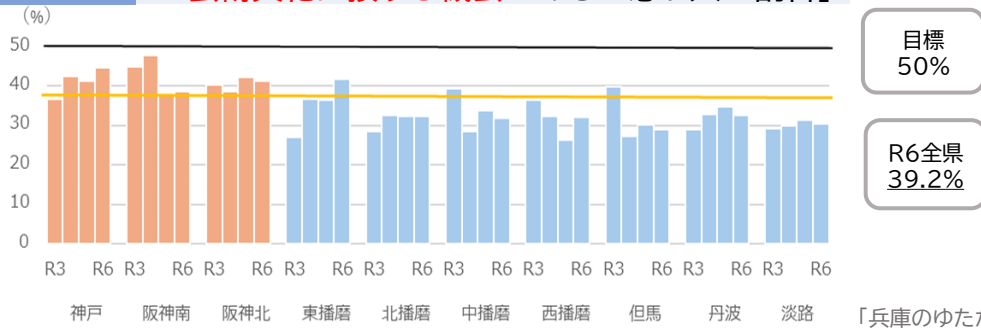
第3期芸術文化振興ビジョン（R3～R7）が今年度で終了するため次期ビジョン策定に向けた見直しを実施（921千円）

① これまでのビジョンの概要

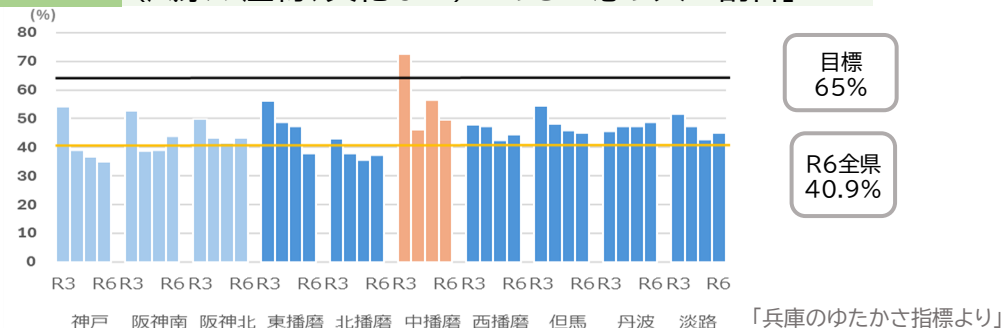
	第1期（H16～H26）	第2期（H27～R2）	第3期（R3～R7）
基本目標	芸術文化立県ひょうご		
基本方向	(1) 芸術文化を 創造・発信 する (2) 芸術文化の 場を育て 広げる (3) 文化力を高め、 地域づくり に活かす (4) みんなで 支え、総合的 に取り組む (5) ポストコロナ社会 への対応 ※第3期～		
重点取組 項目		(1) 身近に 芸術文化に親しむ環境 (2) 「 ふるさと意識 」に根ざした兵庫の文化 (3) 国内外 への積極的な情報発信 (4) 施設の適切な 維持・保全 と活性化の推進	(1) 人材育成と新たな技術（ ICT ）の活用 (2) 身近に 本物の 芸術文化に親しめる環境 (3) 芸術文化資源を通じた 地域の活性化 (4) 連携体制 の強化
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化センター、兵庫陶芸美術館（H17） ・考古博物館（H19） ・横尾忠則現代美術館（H24） ・ひょうごアーティストサロン開設（H18） ・わくわくオーケストラ教室（H18～） ・ピッコロわくわくステージの開始（H22） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども伝統文化わくわく体験教室（H27～） ・新進芸術家育成プロジェクト・リサイクルシリーズ（R1～） ・兵庫県障害者アートギャラリー（R2～） ・ふるさとひょうご寄附金の活用（H29～） 	<ul style="list-style-type: none"> ・県立施設の感染防止・活動環境整備（R2,3） ・感染症拡大を受けた動画配信事業（R2～） ・青少年リモートレッスン人材育成事業（R3～R5） ・芸術文化観光専門職大学の開学（R3）
国の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・劇場、音楽堂等の活性化に関する法律(H24.6) ・古典の日に関する法律(H24.9) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術基本法（H30.6） ・障害者文化芸術活動推進法（R2.5） ・文化財保護法の改正（H30.6） ・文化観光推進法（R2.5） 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術推進基本計画（第2期） －価値創造と社会・経済の活性化－（R5.3） ・博物館法の改正（R5.4）

② 成果指標（第3期）

成果指標1

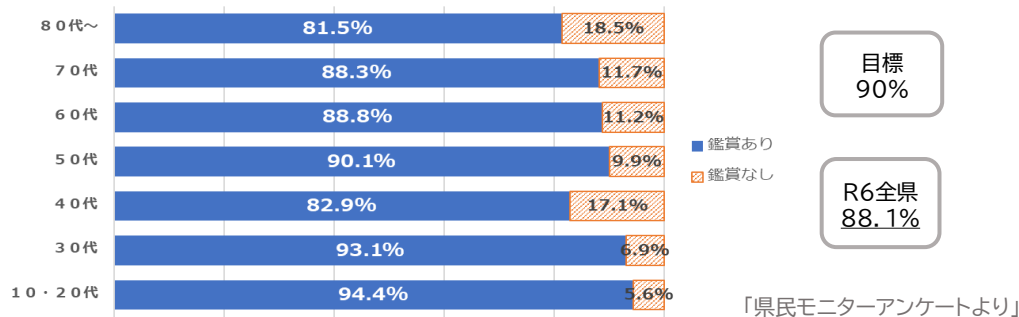
「住んでいる市・町で、
芸術文化に接する機会があると思う人の割合」

成果指標4

「住んでいる市・町で、**自慢したい地域の「宝」**
(風景や産物、文化など)があると思う人の割合」

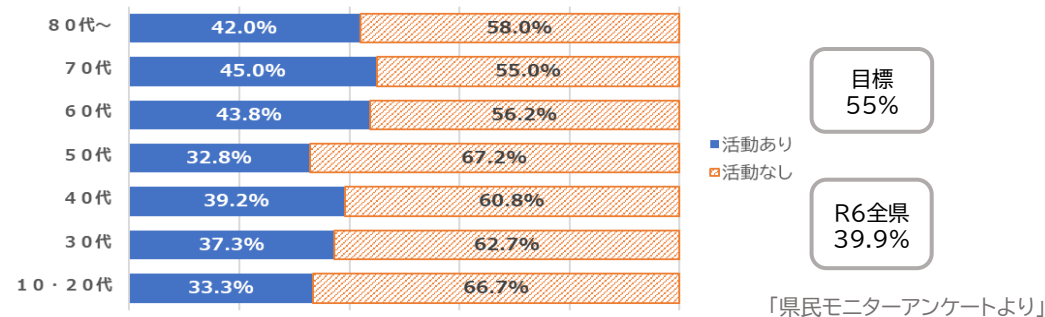
成果指標2

「この1年間に外出いて芸術文化を鑑賞した人の割合」



成果指標3

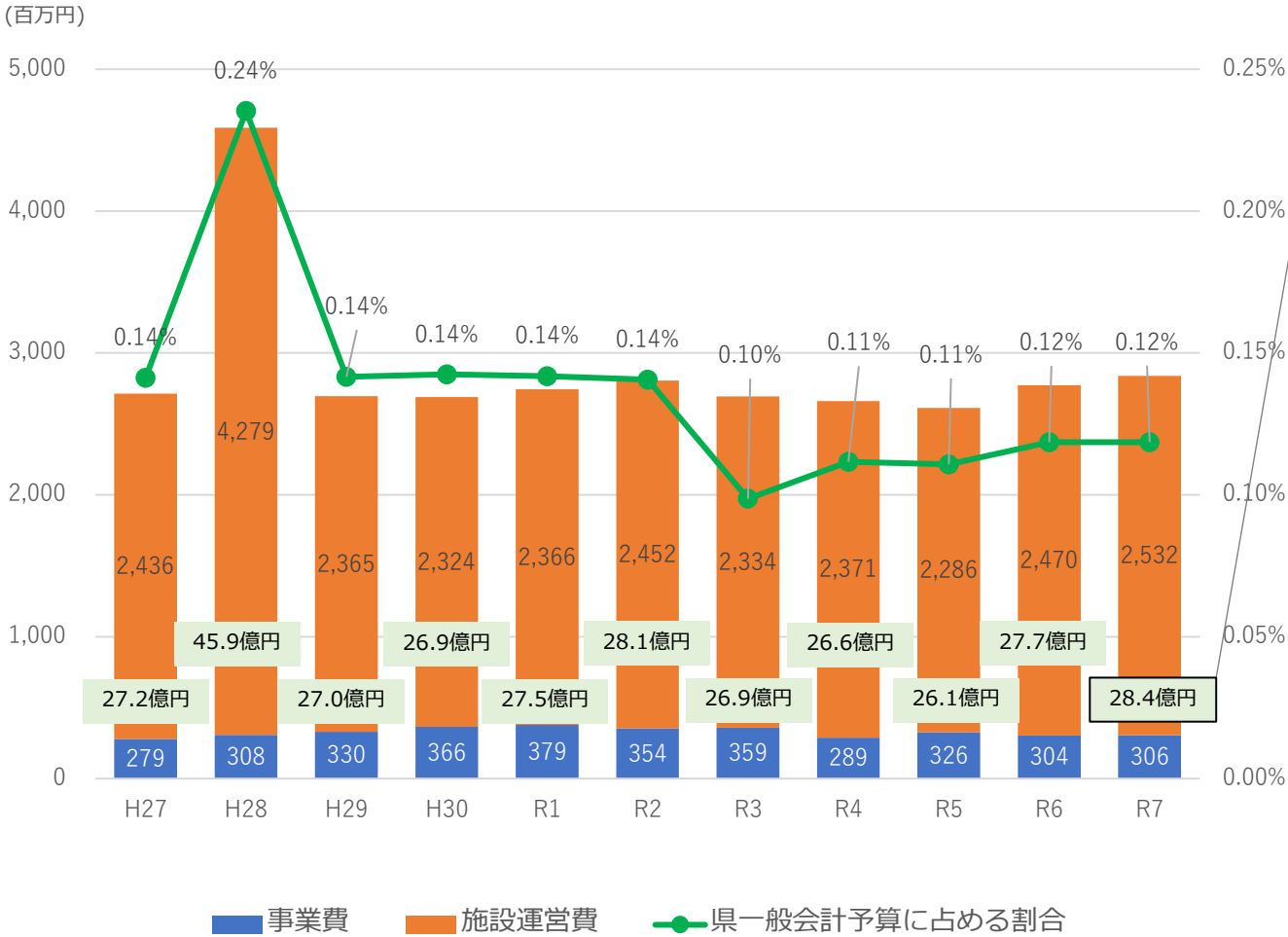
「この1年間に芸術文化活動を自ら行った人の割合」



③ 見直しスケジュール



芸術文化課の予算推移と事業一覧



芸術文化課 当初予算

	事業名	R7当初 (千円)
事業費	芸術文化表彰等経費 (S23～)	7,063
	芸術文化活動機会促進事業 (H17～)	8,040
	アートde元気ネットワークひょうご(H26～)	800
	子ども伝統文化わくわく体験教室(H27～)	8,400
	芸術文化協会補助事業等 (S43～)	173,234
	ひょうごプレミアム芸術デー (R4～)	9,591
	県域文化団体活動支援事業 (H2～)	10,200
	ふれあい文化の祭典 (H1～)	24,061
	新進芸術家支援事業 (H18～)	9,499
	県民芸術劇場事業 (S60～)	25,451
	万博に向けた芸術文化魅力発信強化事業 (R5～)	3,161
	アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト (R6～)	8,418
	新 地域で親しむ舞台芸術応援事業 (R7～)	17,000
	新 芸術文化振興ビジョンの改訂事業 (R7)	921
小 計		305,839
	施設運営費 (兵庫陶芸美術館・県立芸術文化センター・ 県立尼崎青少年創造劇場・ 県立美術館王子分館・兵庫県民会館)	2,532,000
合 計		2,837,839

① 事業費＋施設経費(建設費除く)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1位	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都 (156億円)
2位	兵庫県	富山県	石川県	兵庫県	愛知県	愛知県	岐阜県	長野県	福岡県	富山県 (119億円)
3位	愛知県	兵庫県	兵庫県	大阪府	兵庫県	長野県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県 (49億円)
4位	神奈川県	静岡県	群馬県	愛知県	大阪府	神奈川県	高知県	愛知県	滋賀県	滋賀県 (38億円)
5位	滋賀県	神奈川県	愛知県	神奈川県	高知県	兵庫県	鳥取県	福岡県	静岡県	愛知県 (31億円)

② 事業費のみ

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1位	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都 (68億円)
2位	滋賀県	兵庫県	石川県	沖縄県	高知県	兵庫県	沖縄県	高知県	高知県	滋賀県 (19億円)
3位	兵庫県	沖縄県	兵庫県	兵庫県	沖縄県	沖縄県	兵庫県	愛知県	大分県	愛知県 (13億円)
4位	愛知県	福岡県	鹿児島県	愛知県	兵庫県	高知県	高知県	大阪府	兵庫県	兵庫県 (12億円)
5位	沖縄県	神奈川県	大阪府	大阪府	北海道	茨城県	福岡県	兵庫県	和歌山県	佐賀県 (11億円)